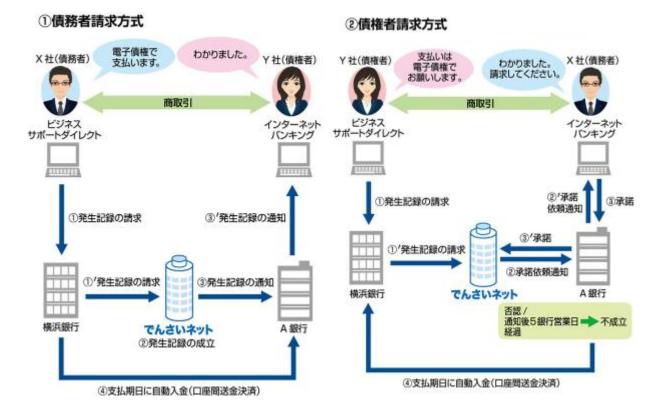
# 発生記録請求

概要

#### 【債務者請求方式と債権者請求方式】

電子債権サービスの発生記録請求には、債務者から記録請求をおこなう債務者請求方式と、債権者から 記録請求をおこなう債権者請求方式があります。

なお、本マニュアルでは債務者請求方式での操作方法を説明しています。 債権者請求方式での操作方法は、横浜銀行ホームページをご覧ください。



#### 【個別請求と複数請求】

1件ずつ記録請求をおこなう個別請求と、複数件の記録請求を一度におこなえる複数請求があります。 複数請求のご利用にあたっては、事前設定が必要となります。(P52『複数請求の操作の流れ』参照)

# STEP 1 取引先情報の登録

☑取引先情報登録画面より、対象となる取引先を登録します(P29参照)



# STEP 2 請求明細の仮登録・承認

# <A. 仮登録>

☑請求明細の仮登録をおこないます(P48参照)

### <B. 承認>

☑請求明細を承認します(P97参照)



# STEP3 手続き完了

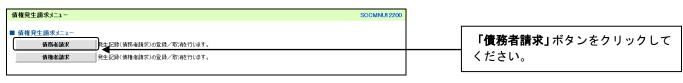
☑通知情報一覧の状態欄が「承認済み (OK)」になれば手続き完了です ※発生記録の成立時には、債務者と債権者に、その旨を電子メールにより通知します

# 個別請求の操作方法

- ■債務者として電子債権の発生記録請求をおこないます。
- ■振出日(電子記録年月日)は当日または先日付を入力することができます。なお、先日付を入力した場合は予約請求となり、入力した日付が発生日になります。
- ■一旦おこなった請求は、債務者単独で取り消すことはできません。ただし、予約請求については、発生 日を迎えるまで債務者単独で取り消すことができます。(発生記録の予約がされた電子債権について、債 権者により譲渡記録の請求の予約がされている場合等を除きます)
- ■債権者は、通知を受け取ってから5銀行営業日後(ただし支払期日の2銀行営業日前)までの期間で取り 消すことができます。

# ログイン後、「債権発生請求」タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面



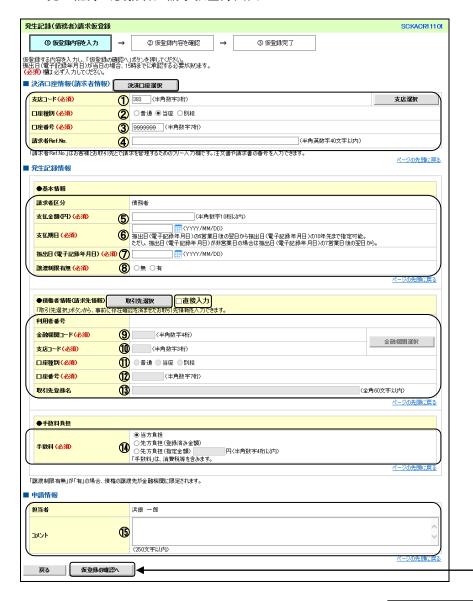


#### 2. 発生記録(債務者請求)メニュー画面





# 3. 発生記録(債務者)請求仮登録画面



決済口座情報、発生記録情報等を入力 のうえ、「仮登録の確認へ」ボタンを クリックしてください。

- \* 入力項目の詳細は、P50【「発生記録(債務者)請求仮登録」入力項目一覧表】をご覧ください。
- \* 利用できる決済口座が1つの場合は、口座情報が自動表示されます。決済口座が複数の場合は、「決済口座選択」ボタンをクリックし、決済口座を選択すると、①~ ③が自動表示されます。
- \* あらかじめ取引先情報を登録している場合は、「取引先選択」ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、⑨~⑭および利用者番号が自動表示されます。(P29『取引先管理』参照)
- \* 取引先情報を登録していない場合は、「直接入力」にチェックを入れ、⑨~⑭の情報を入力してください。

# ご注意事項

上記⑩支店コードの選択(入力)において、以下の出 張所については、登録内容の確認画面で、選択(入力) した支店コードとは異なる支店名が表示されます。

選択(入力)出張所名口	⇒ 表示される支店名		
王禅寺中央	新百合ヶ丘		
本場内	中央市場		
相模原市役所	相模原駅前		
川崎市役所	川崎		

# 【「発生記録(債務者)請求仮登録」入力項目一覧表】

L. 70	土記球(頂物)	日/ 明小队.	五水」		一見衣』	
No	項目名	属性	桁数	必須 任意	内容・入力例	
<b>決済口座情報</b> (請求者情報)						
1	支店コード	半角数字	3	必須	入力例=「200」	
2	口座種別	選択	ı	必須	口座種別を選択してください。	
3	口座番号	半角数字	7	必須	口座番号を入力してください。	
4	請求者Ref. No.	半角英数字	40	任意	お客さまとお取引先とで請求を管理するためのフリー 入力欄です。注文書番号や請求書番号の入力が可能です。 英字については大文字のみ入力可能です。 記号については「. ()-」のみ入力可能です。	
発生	記録情報					
5	支払金額(円)	半角数字	10	必須	1円以上、100億円未満で指定が可能です。 入力例=「1234567890」	
6	支払期日	日付入力または選択	-	必須	振出日(電子記録年月日。振出日が銀行休業日の場合は、翌銀行営業日)から起算して3銀行営業日を経過した日から、10年後の応当日まで。支払期日が銀行休業日の場合は翌銀行営業日が支払期日となります。入力例=2015年4月1日の場合、「20150401」((YYYYMMDD)と入力してください。(「/」の入力は必要ありません。日付入力後自動で付与されます。)カレンダーで選択することも可能です。	
7	振出日(電子 記録年月日)	日付入力 または選択	ı	必須	発生記録請求日から1か月後の応当日まで指定が可能です。15時過ぎから23時までの時間帯に記録請求をおこなう場合、翌日以降の日を入力してください。入力例=2015年4月1日の場合、「20150401」(YYYYMMDD)と入力してください。(「/」の入力は必要ありません。日付入力後自動で付与されます。)カレンダーで選択することも可能です。	
8	譲渡制限有無	選択	ı	必須	譲渡制限の有無を選択してください。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先が金 融機関に限定されます。	
9	金融機関コード	半角数字	4	必須	入力例=「0138」	
10	支店コード	半角数字	3	必須	入力例=「200」	
11)	口座種別	選択	_	必須	口座種別を選択してください。	
12)	口座番号	半角数字	7	必須	口座番号を入力してください。	
13	取引先登録名	全角文字	60	条件に より必須	入力例=「株式会社浜銀物産」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力です。	
14)	手数料負担	半角数字	4	必須	手数料を選択してください。 「先方負担(指定金額)」を選択した場合は、手数料の 金額を入力してください。	
申請情報						
15)	コメント	全半角文字	250	任意	承認者への連絡事項等を入力することが可能です。 入力例=「承認をお願いします。」	

### 4. 発生記録(債務者)請求仮登録確認画面



内容を確認し、「**内容を確認しました**」 にチェックを入れ、「**仮登録の実行」** ボタンをクリックしてください。



③ 仮登録完了

#### 5. 発生記録(債務者)請求仮登録完了画面

発生記録(債務者)請求仮登録完了



#### 仮登録が完了しました。

SCKACR11103

- \* 承認者へ承認依頼が電子メール で送信されますので、承認者に承 認の手続きを依頼してください。 (P97『承認/差戻しの手順』参
- 印刷される場合、**「印刷」**ボタン をクリックしてください。

# ご注意事項

- \* 「印刷」ボタンからの出力は一度のみです。再出力はできません。
- \* 仮登録完了画面(印刷帳票)、または承認者への承認依頼メールに請求番号が記載されます。承認者は当該番号 取引の承認をおこなってください。

# STEP 1 事前準備

# <企業情報の変更>

☑企業情報変更画面より、「複数発生記録請求(画面入力)機能の利用」を「利用あり」に変更します(P25参照)

### <ユーザ情報の変更>

☑必要に応じてユーザ情報変更画面より、「発生記録請求(複数債権入力時)の限度額合計」 を設定します(設定がない場合は999,999,999円が設定されます)(P151参照)



# STEP 2 請求明細の仮登録・承認

#### <A. 仮登録>

☑請求明細の仮登録をおこないます(P53参照)

なお、請求先は以下の3つの方法により指定できます

- ・個別に明細を入力
- ・取引先一覧から選択
- ・取引先グループ一覧から選択

#### <B. 承認>

☑請求明細を承認します(P97参照)



# STEP3 手続き完了

☑通知情報一覧または請求状況一覧の状態欄が「承認済み(OK)」になれば手続き完了です ※請求結果は、発生記録(債務者請求)メニューの「請求状況一覧」からも確認できます。

# 複数請求の操作方法

- ■1請求あたりの入力件数は500件です。
- ■請求明細入力時、譲渡制限は一律「無」で設定されます。譲渡制限を「有」に変更する場合は、発生記録(債務者)請求\_明細一覧画面にて変更してください。
- ■入力中の請求明細を一時保存することも可能です(最大10件まで)。請求状況一覧から入力を再開したい 請求明細の「再開」ボタンをクリックすることで、入力を再開することができます。
- ■請求状況一覧から再利用したい請求明細の「再利用」ボタンをクリックすることで、過去に登録した請求明細の情報を選択し、再利用することができます。
- ■承認後は、必ず通知情報一覧もしくは請求状況一覧で請求結果を確認してください。

### 【事前準備】

複数請求のご利用にあたっては、あらかじめ企業情報変更操作およびユーザ情報変更操作が必要となります。詳しい操作方法は以下のページをご覧ください。

企業情報変更操作···P25『企業情報管理』参照、ユーザ情報変更操作···P151【ユーザ権限設定】参照

#### 1. 企業情報変更画面



複数発生記録請求(画面入力)入力機能の利用を「利用する」に変更のうえ、「変更内容の確認へ」ボタンをクリックしてください。

#### 2. ユーザ情報変更画面



取引一回当たり限度額リストの発生 (合計)欄に、複数記録請求時の債権 の合計限度額を入力のうえ、「変更内 容の確認へ」ボタンをクリックしてく ださい。

# 【請求明細の仮登録】

ログイン後、「債権発生請求」タブ、「債務者請求」ボタンをクリックしてください。

1. 発生記録(債務者請求)メニュー画面





2. 発生記録(債務者)請求\_決済口座入力画面



決済口座情報・振出日を入力のうえ、「**次へ」**ボタンをクリックしてください。

\* 利用できる決済口座が1つの場合は、口座情報が自動表示されます。決済口座が複数の場合は、「決済口座選択」ボタンをクリックし、決済口座を選択すると、口座情報が自動表示されます。

3. 発生記録(債務者)請求\_入力方法選択画面



明細入力方法を選択してください。



個別に明細を入力する場合 P55【個別に明細を入力する 場合】へ 取引先一覧から選択する場合 P55【取引先一覧から選択する 場合】へ 取引先グループー覧から選択 する場合 P56【取引先グループー覧から 選択する場合】へ

### 【個別に明細を入力する場合】

#### 4-1. 発生記録請求情報 明細入力画面



### 【取引先一覧から選択する場合】

#### 4-2. 発生記録(債務者)請求\_取引先選択画面



発生記録請求情報を入力のうえ、別の明細を追加する場合は「続けて入力」ボタン、すべての明細の入力が完了した場合は「確定して明細一覧へ」ボタンをクリックしてください。

以降の操作はP56「5. 発生記録(債務者)請求\_明細一覧画面」に続きます。

- \* 入力項目の詳細は、P50【「発生記録(債務者)請求仮登録」入力項目一覧表】をご覧ください。
- \* あらかじめ取引先情報を登録している場合は、「取引先選択」ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、取引先情報が表示されます。(P29『取引先管理』参照)
- \* 取引先情報を登録していない場合は、「直接入力」にチェックを入れ、取引先情報を入力してください (「取引先へ登録」にチェックを入れると、今回入力した内容を取引 先情報に登録することができます)。
- \* 2件目以降の明細入力時、現在入力中の明細を入れずに記録請求を進める場合は、「中断して明細一覧へ」ボタンをクリックします。

請求先に指定する取引先情報を選択の うえ、登録債権金額の使用有無等を入 力し、「明細一覧へ反映」ボタンをクリ ックしてください。

以降の操作はP56「5. 発生記録(債務者)請求\_明細一覧画面」に続きます。

- \* 「詳細」ボタンをクリックすると、 取引先情報が別ウィンドウに表示 されます。
- \* 全ページの取引先情報を選択する 場合は、「全ページ選択」ボタン、 該当ページのすべての取引先情報 を選択する場合は、「全選択」ボタ ンをクリックしてください。
- \* 「内容確認」ボタンをクリックすると、グループ名の一覧が確認できます。
- \* 支払期日欄は、すべての明細を同 じ支払期日にする場合のみ入力し てください。

明細単位で個別に支払期日を設定 する場合は、次画面で設定してく ださい。

### 【取引先グループー覧から選択する場合】

# 4-3. 発生記録(債務者)請求\_取引先グループ選択画面



請求先に指定する取引先グループを 選択のうえ、登録債権金額の使用有無 等を入力し、「明細一覧へ反映」ボタ ンをクリックしてください。

\* 支払期日は、すべての明細を同じ 支払期日にする場合のみ入力し てください。

明細単位で個別に支払期日を設 定する場合は、次画面で設定して ください。



#### 5. 発生記録(債務者)請求 明細一覧画面



入力内容を確認のうえ、「**仮登録の確認へ」**ボタンをクリックしてください。

- \* 決済口座・振出日を変更したい場合は「決済口座/振出日の変更」ボタン、すべての明細の支払期日を変更する場合は「支払期日一括変更」ボタンをクリックしてください。
- \* 明細を追加したい場合は「明細追加」ボタンをクリックしてください。明細を削除したい場合は削除する明細の削除欄を選択のうえ、「削除」ボタンをクリックしてください。

なお、「**全選択」**ボタンをクリックすると、すべての明細を選択することができます。

- \* 個別の明細を修正したい場合は 「修正」ボタンをクリックし、修 正内容を入力してください。
- \* 内容を一時保存したい場合は「一 時保存」ボタンをクリックしてく ださい。



# 6. 発生記録(債務者)請求\_仮登録確認画面

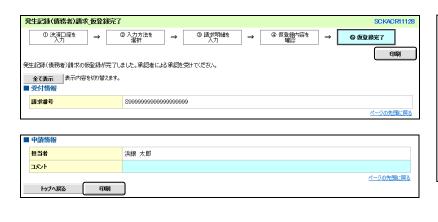




内容を確認し、「内容を確認しました」 にチェックを入れ、「仮登録の実行」 ボタンをクリックしてください。



# 7. 発生記録(債務者)請求\_仮登録完了画面



### 仮登録が完了しました。

- \* 承認者へ承認依頼が電子メール で送信されますので、承認者に承 認の手続きを依頼してください。 (P97『承認/差戻しの手順』参 昭)
- \* 印刷される場合、「印刷」ボタンをクリックしてください。

## (1) ご注意事項

- \* 「印刷」ボタンからの出力は一度のみです。再出力はできません。
- \* 仮登録完了画面 (印刷帳票)、または承認者への承認依頼メールに請求番号が記載されます。承認者は当該番号のお取り引きの承認をおこなってください。

# 譲渡記録請求

個別請求の操作の流れ

# STEP 1 取引先情報の登録

☑取引先情報登録画面より、対象となる取引先を登録します(P29参照)



# STEP 2 請求明細の仮登録・承認

# <A. 仮登録>

☑請求明細の仮登録をおこないます(P59参照)

#### <B. 承認>

☑請求明細を承認します(P97参照)



# STEP3 手続き完了

☑通知情報一覧の状態欄が「承認済み (OK)」になれば手続き完了です ※譲渡記録の成立時には、譲渡人と譲受人に、その旨を電子メールにより通知します

### 個別請求の操作方法

- ■電子債権を譲渡する記録請求です。全額譲渡と必要な金額だけ分割して譲渡する分割譲渡が可能です。
- ■譲渡記録請求時に、譲受人になる利用者を債権者、譲渡人を保証人とする保証記録がおこなわれます。
- ■発生記録請求と同様、個別請求と複数請求が可能です。ここでは個別請求の操作方法を説明します。
- ■譲渡日(電子記録年月日)は当日または先日付を入力することができます。なお、先日付を入力した場合は予約請求となり、入力した日付が譲渡日になります。
- ■発生記録請求の予約中に、譲渡記録請求、分割記録請求(予約債権含む)をおこなうことはできません。
- ■1回の操作で複数の譲受人への分割譲渡はできません。1件ごとに仮登録および承認をおこなう必要があります。

#### ログイン後、「債権譲渡請求」タブをクリックしてください。

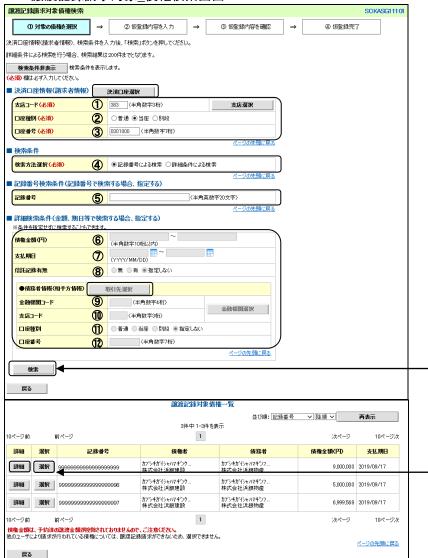
#### 1. 譲渡記録メニュー画面



「**登録」**ボタンをクリックしてください。



#### 2. 譲渡記録請求対象 債権検索画面



決済口座情報、検索条件等を入力のうえ、「検索」ボタンをクリックします。

- \* 入力項目の詳細は、P60【「譲渡記録請求対象\_債権検索」入力項目 一覧表】をご覧ください。
- \* 利用できる決済口座が1つの場合は、口座情報が自動表示されます。決済口座が複数の場合は、「決済口座選択」ボタンをクリックし、決済口座を選択すると、①~ ③が自動表示されます。
- \* あらかじめ取引先情報を登録している場合は、「取引先選択」ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、⑨~⑫が自動表示されます。

(P29『取引先管理』参照)

請求対象の債権を確認後、**「選択」**ボタンをクリックしてください。

\* 「詳細」ボタンをクリックする と、対象債権の詳細情報が別ウィ ンドウで表示されます。

# 【「讓渡記録請求対象\_債権検索」入力項目一覧表】

No	項目名	属性	桁数	必須 任意	内容・入力例		
決済	决済口座情報(請求者情報) 						
1	支店コード	半角数字	3	必須	入力例=「200」		
2	口座種別	選択	1	必須	口座種別を選択してください。		
3	口座番号	半角数字	7	必須	口座番号を入力してください。		
検索	検索条件						
4	検索方法選択	選択	ı	必須	検索方法を選択してください。		
記録	番号検索条件(	記録番号で植	食索する	場合)			
5	記録番号	半角英数字	20	条件に より必須	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合は、必 須入力です。 入力例=「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能です。		
詳細	<b>検索条件(金額</b>	、期日等で植	食索する	場合)			
6	債権金額 (円)	半角数字	10	任意	1円以上、100億円未満で指定が可能です。 入力例=「1234567890」		
7	支払期日	日付入力または選択		任意	入力例=2015年4月1日の場合、「20150401」(YYYYMMDD) と入力してください。(「/」の入力は必要ありません。 日付入力後自動で付与されます。) カレンダーで選択することも可能です。		
8	信託記録有無	選択	_	任意	信託記録の有無を選択してください。		
債務者情報(相手方情報)							
9	金融機関 コード	半角数字	4	任意	入力例=「0138」		
10	支店コード	半角数字	3	任意	入力例=「200」		
11)	口座種別	選択	ı	任意	口座種別を選択してください。		
12)	口座番号	半角数字	7	任意	口座番号を入力してください。		

# 3. 譲渡記録請求仮登録画面



請求者Ref No.、譲渡記録情報を入力 のうえ、「仮登録の確認へ」ボタンを クリックしてください。

- \* 入力項目の詳細は、P62【「譲渡記 録請求仮登録」入力項目一覧表】 をご覧ください。
- \* あらかじめ取引先情報を登録している場合は、「取引先選択」ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、⑤~⑨および利用者番号が自動表示されます。(P29 『取引先管理』参照)
- \* 取引先情報を登録していない場合は、「直接入力」にチェックを入れ、⑤~⑨の情報を入力してください。



# ご注意事項

上記⑥支店コードの選択(入力)において、以下の出 張所については、登録内容の確認画面で、選択(入力) した支店コードとは異なる支店名が表示されます。

選択(入力)出張所名	⇒ 表示される支店名		
王禅寺中央	新百合ヶ丘		
本場内	中央市場		
相模原市役所	相模原駅前		
川崎市役所	川崎		

# 【「譲渡記録請求仮登録」入力項目一覧表】

N MX	【							
No	項目名	属性	桁数	必須 任意	内容・入力例			
決済	決済口座情報(請求者情報)							
1	請求者Ref. No.	半角英数字	40	任意	お客さまとお取引先とで請求を管理するためのフリー 入力欄です。注文書番号や請求書番号の入力が可能です。 英字については大文字のみ入力可能です。 記号については「. () -」のみ入力可能です。			
譲渡	記録情報							
2	譲渡日(電子 記録年月日)	日付入力 または選択		必須	譲渡記録請求日から1か月後の応当日までの日(支払期日の2銀行営業日前以後を除く)に指定が可能です。 15時過ぎから23時までの時間帯に記録請求をおこなう場合、翌日以降の日を入力してください。 入力例=2015年4月1日の場合、「20150401」(YYYYMMDD)と入力してください。(「/」の入力は必要ありません。日付入力後自動で付与されます。)カレンダーで選択することも可能です。			
3	譲渡種別	選択	_	必須	譲渡種別を選択してください。			
4	譲渡指定金額(円)	半角数字	10	条件により必須	譲渡種別が「全額譲渡」の場合、譲渡指定金額の入力はできません。 譲渡種別が「一部譲渡」の場合、必須入力です。なお、以下の点にご注意ください。 ①元金を超えた金額の入力はできません。 ②1回の一部譲渡における金額は1円以上を入力してください。			
譲受	譲受人情報(請求先情報)							
5	金融機関コード	半角数字	4	必須	入力例=「0138」			
6	支店コード	半角数字	3	必須	入力例=「200」			
7	口座種別	選択		必須	口座種別を選択してください。			
8	口座番号	半角数字	7	必須	口座番号を入力してください。			
9	取引先登録名	全角文字	60	条件に より必須	入力例=「株式会社浜銀物産」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力です。			
申請作	申請情報							
10	コメント	全半角文字	250	任意	承認者への連絡事項等を入力することが可能です。 入力例=「承認をお願いします。」			

# 4. 譲渡記録請求仮登録確認画面





### 5. 譲渡記録請求仮登録完了画面



#### 仮登録が完了しました。

- \* 承認者へ承認依頼が電子メール で送信されますので、承認者に承 認の手続きを依頼してください。 (P97『承認/差戻しの手順』参 照)
- \* 印刷される場合、「**印刷」**ボタン をクリックしてください。

# (i) ご注意事項

- \* 「印刷」ボタンからの出力は一度のみです。再出力はできません。
- \* 仮登録完了画面 (印刷帳票)、または承認者への承認依頼メールに請求番号が記載されます。承認者は当該番号のお取り引きの承認をおこなってください。

# STEP 1 事前準備

# <企業情報の変更>

☑企業情報変更画面より、「複数譲渡記録請求(画面入力)機能の利用」を「利用あり」に変更します(P25参照)

### <ユーザ情報の変更>

☑必要に応じてユーザ情報変更画面より、「譲渡記録請求(複数債権入力時)の限度額合計」 を設定します(設定がない場合は999,999,999円が設定されます)(P151参照)



# STEP 2 請求明細の仮登録・承認

#### <A. 仮登録>

☑請求明細の仮登録をおこないます(P65参照)

### <B. 承認>

☑請求明細を承認します(P97参照)



# STEP3 手続き完了

☑通知情報一覧または請求状況一覧の状態欄が「承認済み(OK)」になれば手続き完了です ※請求結果は、譲渡記録メニューの「請求状況一覧」からも確認できます。

### 複数請求の操作方法

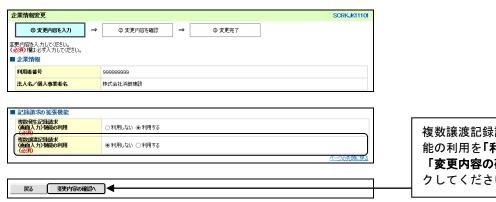
- 1請求あたりの入力件数は200件です。
- ■入力中の請求明細を一時保存することも可能です(最大10件まで)。請求状況一覧から入力を再開したい 請求明細の「再開」ボタンをクリックすることで、入力を再開することができます。
- ■同一債権を複数先に全額譲渡する場合は一度に操作できないため、まず1先を除いた譲渡先に対する分割 記録請求をおこなってから、残りの先に対する(全額)譲渡記録請求をおこなってください。
  - (例)対象債権:90万円: 譲渡記録請求の内訳:A社、B社、C社に30万円ずつ譲渡する場合
    - 一度に操作できないため、一度A社、B社に対する分割譲渡記録請求をおこなってから、C社に対する (全額)譲渡記録請求をおこなう。
- ■請求状況一覧から再利用したい請求明細の「再利用」ボタンをクリックすることで、過去に登録した請求明細の情報を選択し、再利用することができます。
- ■承認後は、必ず通知情報一覧もしくは請求状況一覧で請求結果を確認してください。

### 【事前準備】

複数請求のご利用にあたっては、あらかじめ企業情報変更操作およびユーザ情報変更操作が必要となります。詳しい操作方法は以下のページをご覧ください。

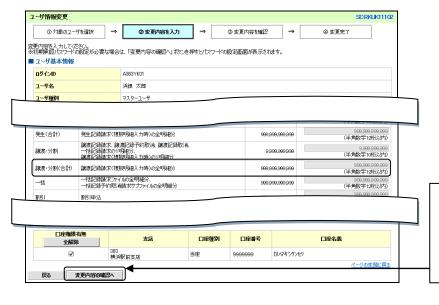
企業情報変更操作···P25『企業情報管理』参照、ユーザ情報変更操作···P151【ユーザ権限設定】参照

#### 1. 企業情報変更画面



複数譲渡記録請求(画面入力)入力機能の利用を「利用する」に変更のうえ、「変更内容の確認へ」ボタンをクリックしてください。

#### 2. ユーザ情報変更画面



取引1回当たり限度額リストの発生 (合計) 欄に、複数記録請求時の債権 の合計限度額を入力し、「変更内容の確認へ」ボタンをクリックしてください。

### 【請求明細の仮登録】

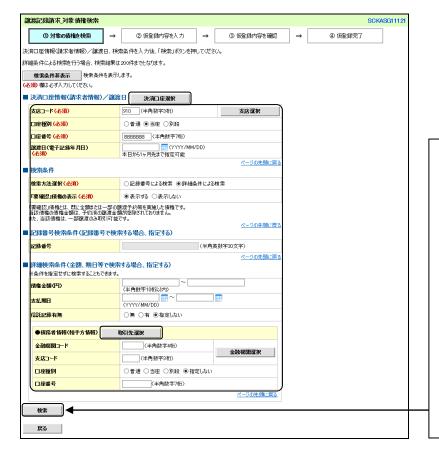
- ・トップ画面の「債権譲渡請求」タブをクリックしてください。
- 1. 譲渡記録メニュー画面



「**登録」**ボタンをクリックしてください。



2. 譲渡記録請求\_対象債権検索画面



検索条件を入力のうえ、「**検索」**ボタンをクリックしてください。

- \* 入力項目の詳細は、P60【「譲渡記録請求対象\_債権検索」入力項目 一覧表】をご覧ください。
- \* 利用できる決済口座が1つの場合は、口座情報が自動表示されます。決済口座が複数の場合は、「決済口座選択」ボタンをクリックし、決済口座を選択すると、口座情報が自動表示されます。
- \* あらかじめ取引先情報を登録している場合は、「取引先選択」ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、取引先情報が自動表示されます。

(P29『取引先管理』参照)



請求対象の債権を確認後、「明細入力 へ」ボタンをクリックしてください。

\* 「**詳細**」ボタンをクリックする と、対象債権の詳細情報が別ウィ ンドウで表示されます。



### 3. 譲渡記録請求 明細入力画面

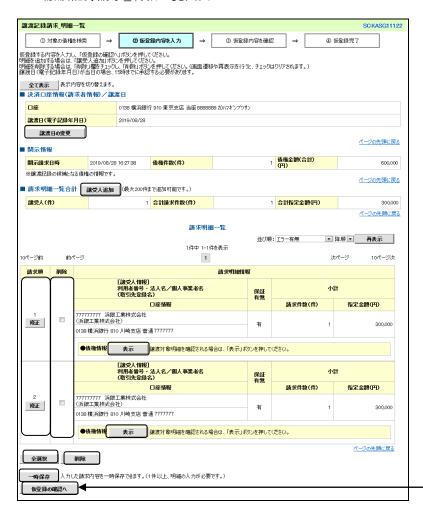


譲受人情報を取引先選択、直接入力いずれかの方法で入力してください。 また、譲渡内容を入力し、続けて次の 譲受人の明細を入力する場合は「次の 譲受人へ」ボタン、すべての明細の入 力が完了した場合は「確定して明細一 覧へ」ボタンをクリックしてください。

- \* 入力項目の詳細は、P62【「譲渡記 録請求仮登録」入力項目一覧表】 をご覧ください。
- \* あらかじめ取引先情報を登録している場合は、「取引先選択」ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、取引先情報が表示されます。(P29『取引先管理』参照)
- \* 取引先情報を登録していない場合は、「直接入力」ボタンをクリックし、取引先情報を入力してください。
- \* 2件目以降の譲受人の明細入力時、 現在入力中の明細を入れずに記録 請求を進める場合は、「中断して明 細一覧へ」ボタンをクリックしま す。



# 4. 譲渡記録請求\_明細一覧画面



内容を確認のうえ、「**仮登録の確認へ」** ボタンをクリックしてください。

- \* 譲渡日を変更したい場合は「譲渡 日の変更」ボタン、譲受人を追加 する場合は「譲受人追加」ボタン をクリックしてください。
- \* 個別の明細を修正したい場合は 「修正」ボタンをクリックし、修 正内容を入力してください。
- \* 明細を削除したい場合は削除する明細の削除欄を選択のうえ、 「削除」ボタンをクリックしてく ださい。

なお、「**全選択」**ボタンをクリックすると、すべての明細を選択することができます。

- \* 譲渡債権明細を確認したい場合 は「表示」ボタンをクリックして ください。
- \* 内容を一時保存したい場合は「一 **時保存」**ボタンをクリックしてく ださい。



### 5. 譲渡記録請求 仮登録確認画面





内容を確認し、「**内容を確認しました」** にチェックを入れ、「**仮登録の実行」** ボタンをクリックしてください。



# 6. 譲渡記録請求\_仮登録完了画面



# 仮登録が完了しました。

- \* 承認者へ承認依頼が電子メール で送信されますので、承認者に承 認の手続きを依頼してください。 (P97『承認/差戻しの手順』参 昭)
- \* 印刷される場合、「**印刷」**ボタン をクリックしてください。

# (i) ご注意事項

- \* 「印刷」ボタンからの出力は一度のみです。再出力はできません。
- \* 仮登録完了画面 (印刷帳票)、または承認者への承認依頼メールに請求番号が記載されます。承認者は当該番号のお取り引きの承認をおこなってください。

# 一括記録請求

# 一括記録請求の操作の流れ

# STEP1 ファイルのアップロード

### <A. 仮登録>

☑一括記録請求をおこなう共通フォーマット形式の固定長ファイルをアップロードのうえ、仮 登録をおこないます (P71参照)



# STEP 2 請求明細の承認

### <B. 承認>

☑請求明細を承認します(P97参照)



# STEP3 請求結果の照会

☑一括記録結果一覧の請求結果が「OK」になれば手続き完了です(P73参照) ※請求結果は、結果受付のメール件名でも確認できます。

# 一括記録ファイルのアップロード

- ■発生記録(債務者請求)、譲渡記録(分割記録を含む)を一括して記録請求をおこなうことができます。
- ■一括記録請求の一回あたりの上限数は、1,000件です。
- ■ファイルフォーマット等の事前テストも可能です(P78「一括記録ファイルのテスト」参照)
- ■一括記録の請求明細画面に取引相手先の「法人名/個人事業主名」を表示させる場合は、事前に取引先情報の登録操作が必要となります(P29『取引先管理』参照)

### ログイン後、「債権一括請求」タブをクリックしてください。

### 1. 一括記録メニュー画面



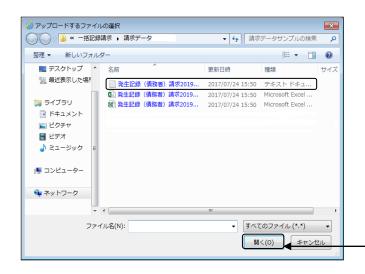


### 2. 一括記録請求仮登録入力画面



アップロードするファイルを選択するために、「**参照」**ボタンをクリックしてください。





アップロードするファイルを選択し、「**開く」**ボタンをクリックしてください。





選択したファイル名が反映されたことを確認し、「仮登録の確認へ」ボタンをクリックしてください。



#### 3. 一括記録請求仮登録確認画面



「内容を確認しました」にチェックを 入れ、「仮登録の実行」ボタンをクリ ックしてください。

\* 「詳細」ボタンをクリックすると、債権の内容を確認できます。



#### 4. 一括記録請求仮登録完了画面



#### 仮登録が完了しました。

- \* 承認者へ承認依頼が電子メール で送信されますので、承認者に承 認の手続きを依頼してください。 (P97『承認/差戻しの手順』参 照)
- \* 請求結果は、結果受付のメールを確認のうえ、必要に応じて「一括 記録結果一覧画面」からご覧ください。(P73『一括記録請求結果の 照会』参照)

# (i) ご注意事項

- \* 「印刷」ボタンからの出力は一度のみです。再出力はできません。
- \* 仮登録完了画面(印刷帳票)、または承認者への承認依頼メールに請求番号が記載されます。承認者は当該番号取引の承認をおこなってください。

# 一括記録請求結果の照会

# ログイン後、「債権一括請求」タブをクリックしてください。

#### 1. 一括記録メニュー画面



「結果一覧・予約取消」ボタンをクリックしてください。



### 2. 一括記録結果一覧画面



検索条件を入力のうえ、「検索」ボタンをクリックしてください。

- \* 入力項目の詳細は、P74【「一括記録結果一覧」入力項目一覧表】を ご覧ください。
- \* 「決済口座選択」ボタンをクリックし、決済口座を選択すると、① ~ ③が自動表示されます。

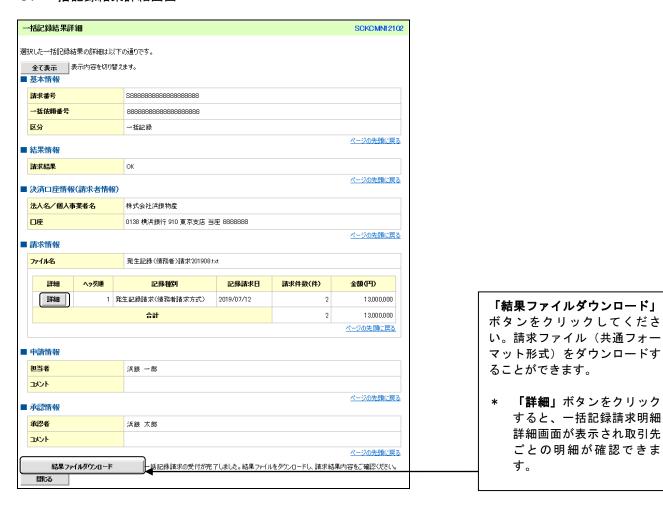


照会対象の債権を確認後、「**詳細」**ボタンをクリックしてください。

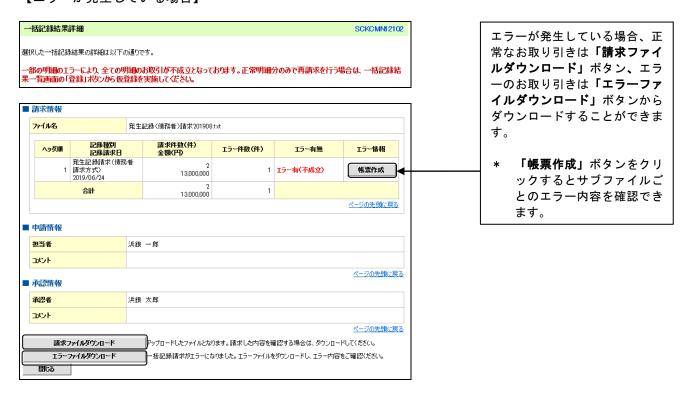
# 【「一括記録結果一覧」入力項目一覧表】

No	項目名	属性	桁数	必須 任意	内容・入力例			
決済	決済口座情報(請求者情報)							
1	支店コード	半角数字	3	任意	入力例=「200」			
2	口座種別	選択	-	任意	口座種別を選択してください。			
3	口座番号	半角数字	7	任意	口座番号を入力してください。			
4	請求番号	半角英数字	20	任意	入力例=「DEF98765432109876543」 英字については大文字のみ入力可能です。			
5	請求日	日付入力 または選択	1	任意	本日以前を指定してください。 カレンダーで選択することも可能です。			
6	担当者名	全角文字	96	任意	入力例=「浜銀一郎」			
7	承認者名	全角文字	96	任意	入力例=「浜銀太郎」			
8	請求結果	選択	_	任意	請求結果を選択してください。			
9	ダウンロード	選択		任意	ダウンロードの未済を選択してください。			
10	区分	選択	_	任意	区分を選択してください。			

### 3. 一括記録結果詳細画面



### 【エラーが発生している場合】

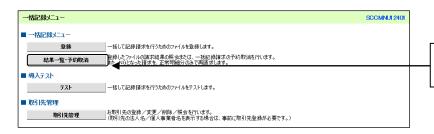


# 一括記録請求の再請求

■一括記録結果一覧で請求結果が「NG」となった場合、正常な明細のみ画面上で再請求をおこなうことができます。

ログイン後、「債権一括請求」タブをクリックしてください。

1. 一括記録メニュー画面



「結果一覧・予約取消」ボタンをクリックしてください。



### 2. 一括記録結果一覧画面



一括記録結果一覧から、再請求を行う データの「登録」ボタンをクリックし てください。



#### 3. 一括記録請求仮登録画面



再請求内容を確認のうえ、「**仮登録の確認へ」**ボタンをクリックしてください。

\* 「詳細」ボタンをクリックすると、一括記録請求明細詳細画面が表示され取引先ごとの明細が確認できます。

# 4. 一括記録請求仮登録確認画面



「内容を確認しました」にチェックを入れ、「仮登録の実行」ボタンをクリックしてください。

\* 「詳細」ボタンをクリックすると、一括記録請求明細詳細画面が表示され取引先ごとの明細が確認できます。



## 5. 一括記録請求仮登録完了画面



#### 仮登録が完了しました。

- \* 承認者へ承認依頼が電子メ ールで送信されますので、 承認者に承認の手続きを依頼してください。(P97『承 認/差戻しの手順』参照)
- \* 請求結果は、結果受付のメールを確認のうえ、必要に応じて「一括記録結果一覧画面」からご覧ください (P73『一括記録請求結果の照会』参照)。
- \* 印刷される場合、「**印刷」**ボ タンをクリックしてくださ い。

#### (i) ご注意事項

- \* 「印刷」ボタンからの出力は一度のみです。再出力はできません。
- \* 仮登録完了画面(印刷帳票)、または承認者への承認依頼メールに請求番号が記載されます。承認者は当該番号取引の承認をおこなってください。

# 一括記録ファイルのテスト

# ログイン後、「債権一括請求」タブをクリックしてください。

1. 一括記録メニュー画面



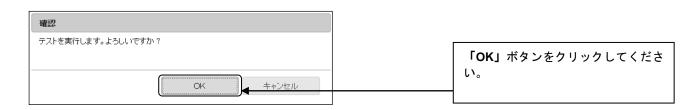


# 2. 一括記録請求(導入テスト)画面



「参照」ボタンでアップロードするファイルを選択のうえ、「テストの実行」 ボタンをクリックしてください。







# 3. 一括記録請求(導入テスト)完了画面



テストが正常に終了した場合、左記の 画面が表示され、「**詳細」**ボタンをク リックすると、サブファイルごとの一 括記録請求明細の情報が別ウィンド ウで表示されます。

### 【エラーが発生している場合】



エラーが発生している場合は「エラーファイルダウンロード」ボタンからエラーとなったファイルをダウンロードすることができます。

\* 「帳票作成」ボタンをクリックするとサブファイルごとのエラー 内容を確認できます。